

スタートからたった 25 日で月収 15,000 円！ コンサル生みかんさんインタビュー書き起こし

エンドウ（以下 E）：みかんさん、こんにちは。

みかんさん（以下 M）：こんにちは。

E:この度はお忙しいところありがとうございました。
そして、15,000 円おめでとうございます。

M:ありがとうございます。

E:では、このみかんさんのインタビューをお聞きの方に
みかんさんの偽らざる気持ちですとかポイントですとか、
そういった事をお伝えしたいと思いますので、
早速インタビューの方始めさせていただきます。

まず 1 つ目なんですけど、1 ヶ月で 15,000 円・・・1 ヶ月でもないですよ！

最初のうちは（収益が）0 だったので、
10 日くらいしてからという感じですけど、
実際に 15,000 円を達成されたお気持ちはどうだったのでしょうか？

M:ああ、行ったなあという感じでした（笑）

E:（笑）

みかんさんはブログをされていらっしゃるんですよね。

ブログと比べてどんな気持ちになりました？

M:ブログよりも当てやすい、というか。

E:当てやすいというのは、収益を上げやすいというふうに捉えれば良いんですか？

M:そうですね、関連動画にさえ載ればぽんと上がるので。

E:なるほど、そういう風に上がりやすいという感覚をブログに比べてお持ちになったという事ですね。

M:はい。

E:ありがとうございます。

では今ちょっとお話があった、
ぽんと上がるためにみかんさんがされた事、気をつけた事って
どんな事がポイントだったんですか？

M:そうですね、やっぱり頑張って毎日2動画上げるという事ですかね。

E:なるほど、それは本当に頑張られてましたもんね。

そのブログと比べて YouTube にかかる時間は
どうなんですか？

M:やっぱりリサーチと言うか・・・
最初の方は慣れなくて初めての動画だったので、
すごく時間がかかって、

「これ続けられるのかな？」っみたいな感じでした。

E:でももう今は違うでしょう？

M:それでもやっぱり時間はある程度かかるんですけど、それは仕方がないかなと思っています。

E:まだみかんさんは（YouTube を始めて）1ヶ月じゃないですか。

1ヶ月の間にブログと比べて YouTube というのは時間を短くしやすいんですか？

それともブログのほうがよっぽど時間を短くできるような感覚なんですか？

M:うーん、これって結局面白くしようと思ったり自分の中でこうしたいなと言うのがあると、ブログにしても動画にしてもやっぱり長くなっちゃうっていう。

E:なるほど。ご自身の中で納得行くものを作ろうとするとやっぱり時間はかかるという事ですね、どちらにしても。

M:そうですね、はい。

E:じゃあ例えば切り口を変えて、ブログを作る時と YouTube 動画を作る時はどんな気持ちですか？

ブログを作る時はこうだったけど動画を作る時はこうだというものがありますか？

M:気持ち的には YouTubeの方が楽です。

E:それはなぜですか？

M:基本オリジナリティを入れる所というのが
ブログだと全部になっちゃうんだけど、
動画だと一部ですむので凄く楽になりますね。

E:じゃあそういう意味では、
楽という感覚は YouTubeの方がお持ちになられた？

M:そうですね。精神的な部分でですね。

E:他には何かありますか？ブログと YouTubeを比べた時に。

M:やっぱり動画の方が楽しいですね。

E:みかんさんが楽しいと思われる一番の理由って何でしょう？

M:これはタイプによるかもしれないんですが、
私の場合に限ってなんですけど、ブログより動画っていうのは
感情を付けるというか、音楽をつけたりとか
どっちかというところエンターテインメント性が強いですね。

E:なるほど、仰る通りですね。

M:だからそこが楽しいと思える人は
すごくこっちのほうに向いているかもしれません。

E:そうですね、みかんさんの動画拝見させて頂いてるんですけど、音楽ですとか画面の切り替えですとか、すごく上手ですよ。

まあ、センスがあると言ったら一言で終わってしまうかも知れないですけど、観ている人を楽しませてくれますもんね。

M:ありがとうございます。

E:では続いてなんですけど、このJOY（アカデミー）のノウハウはみかんさんからご覧になっていかがでしたでしょうか？

M:そうですね、凄くシステムチックになっているので、一回理解しちゃうと余り悩まずにスムーズにできたというところがありますね。

E:なるほど。

じゃあ、みかんさんから評価頂いた、そのシステムチックなノウハウを教えている私エンドウはどんな感じでしょうか。

M:いや～、厳しいですね。(笑)

E: (笑)

M:凄く細やかな、細かい部分まで指摘されたりして下さるので、それがまたすごく勉強になるというか。

それもよかったと思います。

E:なるほど、承知いたしました。
ありがとうございます。

では本当にお忙しい中貴重な時間をありがとうございました。

みかんさん、これからもどんどんどんどん稼いで頂いて、
是非次のインタビューも期待しておりますので、
頑張ってください。

M:はい、頑張ります。

E:今日はありがとうございました。

M:ありがとうございました。